

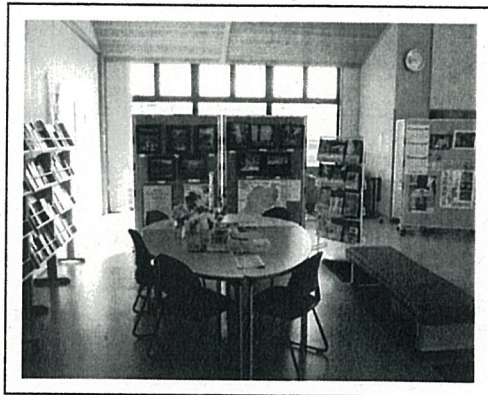
平成21年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	南信州北部地区観光案内窓口整備事業
事業主体 (連絡先)	下伊那北部総合事務組合 (下伊那郡豊丘村大字神稲 3120 TEL0265-35-1644)
事業区分	(6)ア特色ある地域づくり
事業タイプ	ハード/ソフト事業
総事業費	1,874,924 円 (うち支援金: 1,483,000 円)

事業内容

下伊那北部地区の観光振興と交流の玄関口である松川ICに開所した「松川町農村観光交流センターみらい」(平成21年6月)内に下伊那北部地区を中心とする南信州の広域観光案内や情報発信、休息場所の設置、観光PR媒体の制作など、観光客受け入れのための環境整備を行った。

また、当該センターを中心とする、下伊那北部地区の観光案内拠点や観光情報を北部地区5町村の共同広告としてPRした。



自己評価(事業実施率)【 A 】

事業効果

単独の市町村では、観光資源やPR手段が限られていることから、北部5町村が相互に連携することにより、北部5町村が持つ魅力を総合的なものとして観光客に宣伝できる設備と体制が整った。

また、北部5町村が共同で観光PR(共同広告)を行うことで、単独町村では実現不可能な波及力のあるPRが行えた。

【目標・ねらい】

- 圏域外の観光客へのPR拠点の整備(観光客の利便性向上、共同観光PR媒体の制作)
- 共同での観光PR(共同広告)による波及力の強化

自己評価(目標達成率)【 A 】

今後の取り組み

平成21年度に整備された南信州北部地区観光案内窓口(松川町農村観光交流センター「みらい」内)を観光PRの最前線と位置付け、松川ICを利用する域外からの観光客に対して、北部5町村の観光資源を積極的にPRし、松川町~大鹿村~豊丘村~高森町~喬木村へとつながる面的な広がりを持った魅力ある観光コースを提案していく。

また、新たな誘客促進のため、より波及力を高めた観光PR(共同広告)を行っていく。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。